

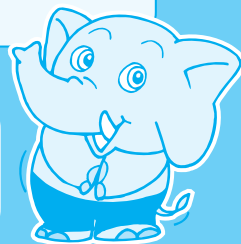
平成23年度

幸手市のごみ量

《参考》

ゾウさんの体重が
5 t ぐらいだよ！

(8)



ごみ減量化および資源リサイクルは、市民のみなさんのご協力なしではできません。「未来のためにできること」を考えていただき、「混ぜればごみ 分ければ資源」を合言葉に、引き続きみなさんのご協力をお願いします。

問合せ 環境課 ☎(48)0331・FAX(48)2226

ごみ減量化のお願い

ごみを処分するには電力を消費します。今年の夏も電力需要削減のために、ごみ減量化にご協力ください。

▼市全体のごみ排出量 16,178 t

ごみの種類	平成23年度	1日あたりの排出量	平成22年度
みなさんの家からでたごみ (収集および直接搬入)	13,946t	38t	13,725t
燃やせるごみ	8,878t	24t	8,781t
燃やせないごみ 危険・有害ごみ	787t	2t	748t
粗大ごみ	630t	2t	560t
資源物	3,651t	10t	3,636t
お店などからでたごみ (運搬委託および直接搬入)	2,232t	6t	2,176t
燃やせるごみ	2,140t	6t	2,084t
燃やせないごみ 危険・有害ごみ	19t	52kg	23t
粗大ごみ	25t	68kg	22t
資源物	48t	132kg	47t
排出量	16,178t	44t	15,901t

▼処理方法

ごみの種類	平成23年度	1日あたりの処理量	平成22年度
燃やせるごみは焼却処理 (杉戸町環境センター内)	11,391t	31t	11,251t
みなさんの家からでた燃やせるごみ	8,878t	24t	8,781t
お店などからでた燃やせるごみ	2,140t	6t	2,084t
木くず・ふとん・リサイクル可燃残さ	373t	1t	386t
資源物・有価物は処理先へ売却	3,708t	10t	3,689t
鉄・アルミ	353t	1t	389t
びん	370t	1t	328t
缶	160t	438kg	161t
ペットボトル	197t	540kg	196t
その他プラ	795t	2t	772t
紙・布 (新聞紙・雑誌・ダンボール・牛乳パック・布類)	1,833t	5t	1,843t
燃やせないごみや粗大ごみの処理は？	1,079t	3t	961t
有害ごみ (処理委託)	10t	27kg	9t
乾電池 蛍光管	5t	14kg	5t
破碎処理や選別・処理委託 ※一部有価物(鉄・アルミ)は売却。不燃残さや可燃残さ焼却灰は最終処分場へ。可燃残さは処理委託しています。	1,064t	3t	947t

※平成22年度排出量に対し、平成23年度は東日本大震災に伴うごみの排出が影響しています。

夏の温暖化対策

キャンペーンにご協力を

夏のライフスタイル実践

実施期間 10月31日(水)まで

主な実施内容

- 冷房の設定温度を28度にし、グリーンカーテンで日差しを防ぐなど、楽しく夏を過ごす工夫をする。
- 部分消灯の徹底や待機電力カットに取り組む。
- オフィスではノーネクタイ、ノー上着の軽装で温度調節をする。

夏のエコライフDAY

とき 7月8日(日)～15日(日)

※小学校、中学校、高校は7月8日(日)に実施

内容 「みんなで1日環境のことを考えて行動する日」と決めて、エコライフDAYに挑戦します。

対象 小学生以上

参加方法

- ①市役所および市内公共施設で配布しているチェックシートを入手
- ②チェックシートの「エコライフ項目」に取り組む

家庭の電気ダイエット

コンテスト

7月から8月まで節電を実践し、2か月間の「電気ご使用量のお知らせ」を応募用紙に貼り付けて応募してください。上位の家庭には、素敵な賞品をプレゼントします。

※詳しくは応募用紙を参照
※応募用紙は、市役所および市内公共施設で配布

問合せ 環境課 ☎(48)0331・FAX(48)2226



節水にご協力ください

水は、私たちの生命を維持するために必要不可欠な資源です。

水需要も最盛期を向かえ、各地で水不足が心配される季節です。みなさんの家庭でも、一人ひとりが限りある資源である水を上手に使うって節水に心がけましょう。

問合せ 水道管理課 ☎(48)0050・FAX(48)0120

● 水の上手な使い方 ●

ちょっとした心がけでたくさんの水が節約できます。各家庭の状況に応じて節水にチャレンジしてみましょう。

- ◆ お風呂の残り湯は洗濯・拭き掃除・洗車・植木の散水に利用しましょう。汚れが目立たないお湯は、もう一度沸かして利用しましょう。
- ◆ シャワーの流しっぱなしはやめましょう。シャワーより浴槽に貯めて使ったほうが節水になります。
- ◆ お米のとぎ汁などは、まき水に利用したり、植木などへの散水に再利用しましょう。また、食器や調理器の油分は一度紙で拭いてから洗うことで、より節水になります。
- ◆ 水道使用量を前月分と比べて、どれだけの節水効果があったかを確認してみましょう。

● 水不足(渇水)により予想される影響 ●

水道水を送り出す圧力を減らす減圧給水、夜間の減水や断水などの実施が予想されます。

- ◆ 給水時間帯以外は断水
- ◆ 家事をする時間帯の大幅な制限
- ◆ 消火活動や医療活動への影響
- ◆ プール、公園への給水停止
- ◆ 入浴・洗濯・食生活の制限
- ◆ 衛生状態の悪化による食中毒の発生

水の事故にご注意を！



夏も本番！海や川のレジャーに行く機会も増えるのではないのでしょうか。

しかし、水の事故が増加するのもこの季節です。事故に十分注意し、夏のレジャーを楽しみましょう。

また、遊水地(調節池)は立入り禁止区域になっていますので、釣りや水遊びのために立ち入るのは絶対やめましょう。

問合せ 道路河川課 ☎(43)1111内線552・FAX(42)9115

熱中症に気をつけましょう

熱中症予防のポイント

家の中でも油断は禁物



エアコンを上手に利用

水分をこまめに補給



栄養バランスの良い食事



暑くなる日は要注意

涼しい服装で
帽子や日傘を使用

適度に休憩



熱中症の発症は、7～8月がピークになります。熱中症の予防には、「水分補給」と「暑さを避けること」が大切です。

身体の調子が悪いと感じたら、涼しいところへ避難し、近くの人に知らせましょう。

また、ご近所で声を掛け合うなど、周りの人の体調にも気を配りましょう。

問合せ 健康増進課
☎(42)8421・FAX(42)2130